

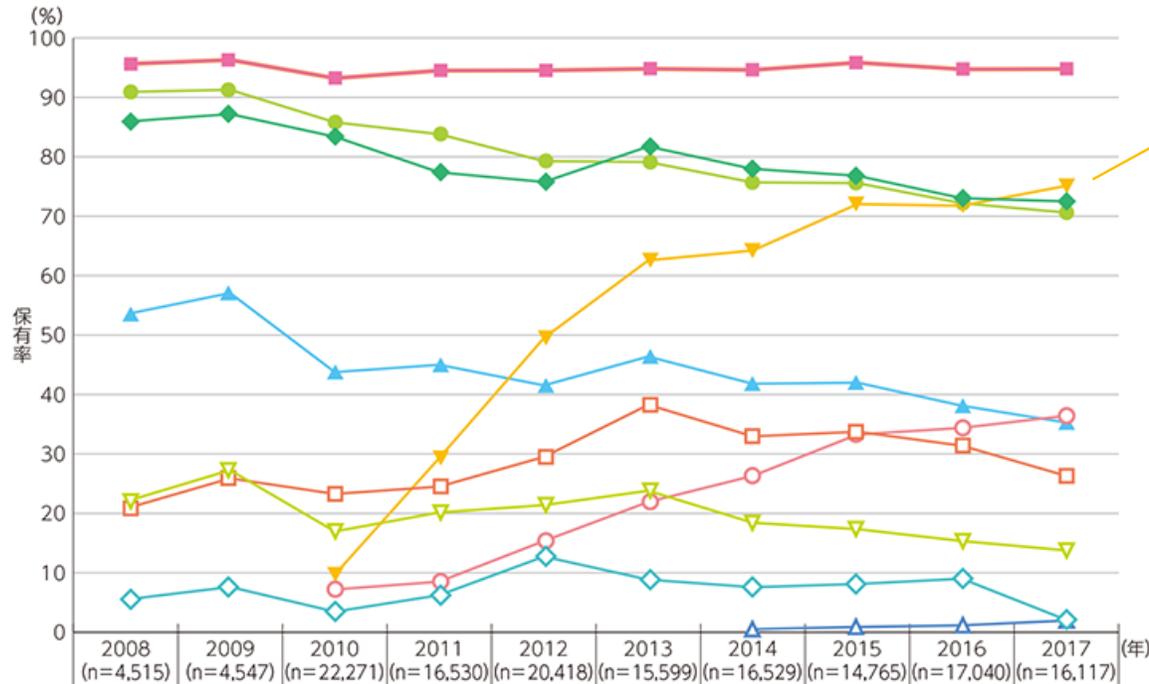
アプリによるWi-Fiの可視化

事業戦略本部企画開発部

企画開発2課

2019/12/24

モバイル端末の増加

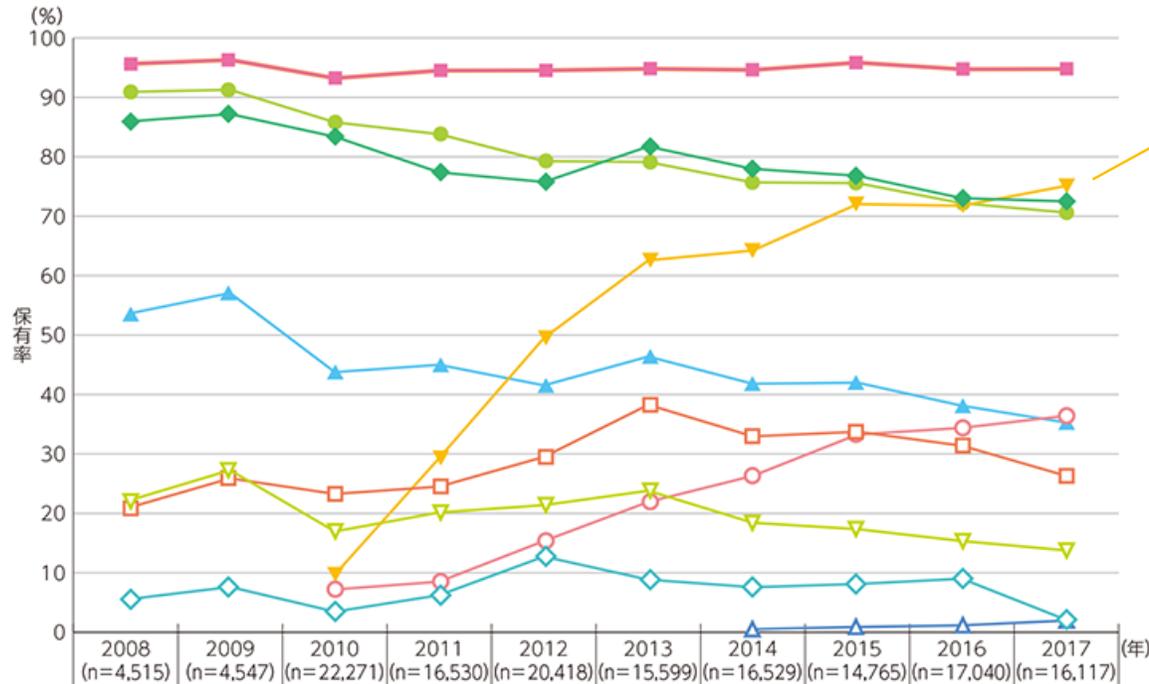


スマートフォンの保有率が約10%から75%まで増加

固定電話	90.9	91.2	85.8	83.8	79.3	79.1	75.7	75.6	72.2	70.6
FAX	53.5	57.1	43.8	45.0	41.5	46.4	41.8	42.0	38.1	35.3
モバイル端末全体	95.6	96.3	93.2	94.5	94.5	94.8	94.6	95.8	94.7	94.8
スマートフォン	-	-	9.7	29.3	49.5	62.6	64.2	72.0	71.8	75.1
パソコン	85.9	87.2	83.4	77.4	75.8	81.7	78.0	76.8	73.0	72.5

(出典) 総務省「通信利用動向調査」

モバイル端末の増加



スマートフォンの保有率が約10%から75%まで増加



家の中ではWi-Fiを使うがパソコンのようにある程度決まった場所ではなく家中でWi-Fiを使う機会が増えた

(出典) 総務省「通信利用動向調査」

新たな問題点

どこに設置
すればいい？

頻繁に途切れる

I-O DATA

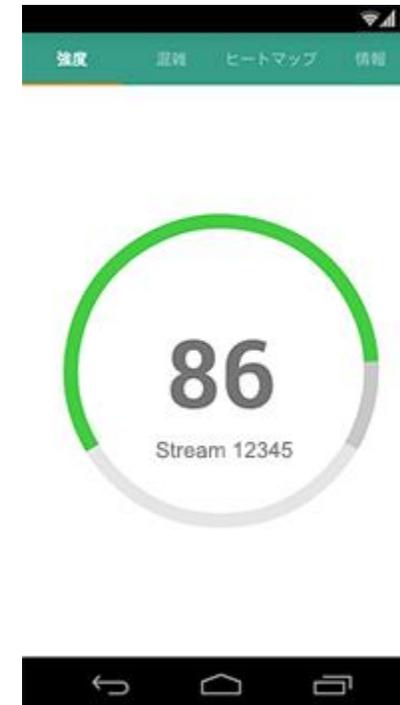
スピードが遅い

電波が
届きにくい

簡単に可視化

接続しているWi-Fiの現在位置での電波強度を0～100で表示します。

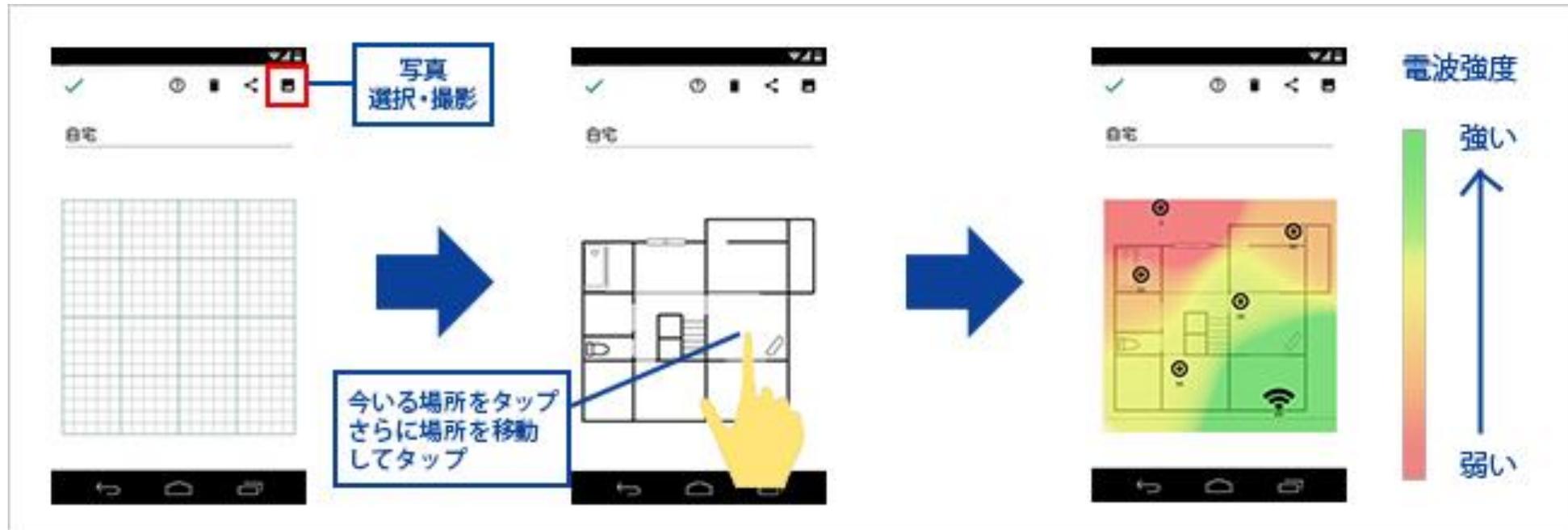
電波強度が強い場合はバーは緑色、弱い場合はバーが黄色や赤色になり視覚的にもわかりやすくお伝えします。



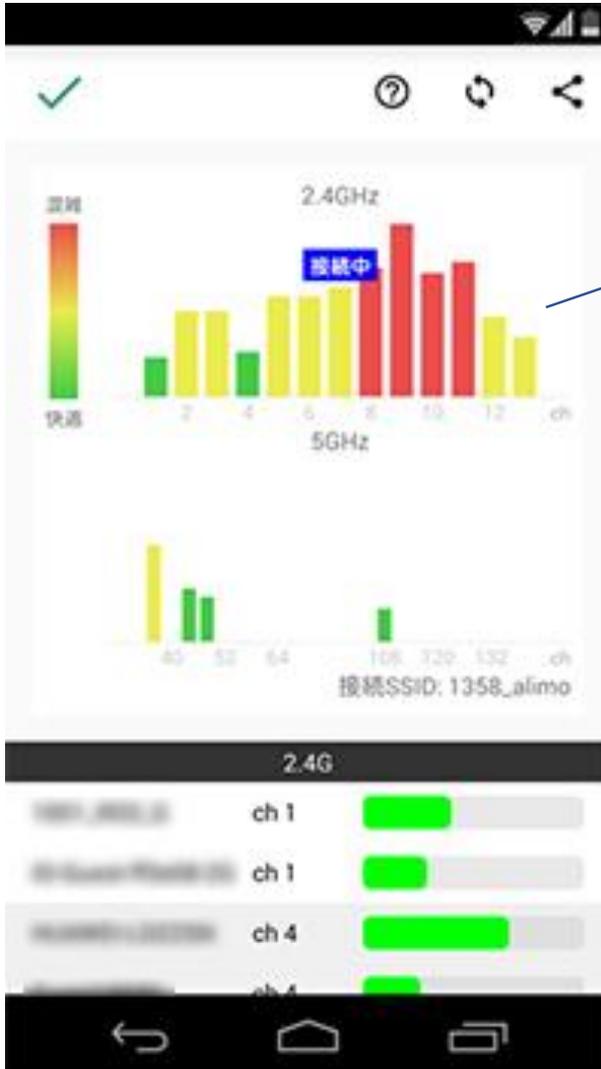
ヒートマップの作成

手書きの図や間取り図などを取り込んだ上で、チェックしたい部屋に移動して、ポイントをつけていきます。

こうすることでよりリアルな電波状況を確認しルータや中継機の最適なポイントを決めることができます。



混雑状況も見える化



Wi-Fiの無線チャンネルがどれだけ混雑しているのかを表示し、どのチャンネルが空いているのかをかんたんに把握することが可能です。

Wi-Fiルータであまり使われていないチャンネルを使うように設定することで、Wi-Fi通信をより快適にすることができます。

好評稼働中



Androidで稼働数10万Over
iOSで稼働数40万Over